PAW-1240A(21020)

施工説明書

洋風便器(サイドカバー付)

(床上排水)

この QR コードは
メーカー管理用です。

このたびは当社商品をお買い求めいただき、誠にありがとうございました。

注意	● この施工説明書をよく読み、正しく本商品を施工してください。 ● 施工後は必ず試運転を行ってください。 ● お客様に必ず本書と取扱説明書や保証書（ヒーター付便器の場合）をお渡しください。お渡しするときは、使用方法をご説明ください。

安全のために守ってください！

便器を安全に取り付け、使用時の事故を回避するための注意事項をあげさせていただきます。
施工前に、この項目をよくお読みいただき、事故のないように正しく取り付けてください。

用語の説明

警告 ・・・ 取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う危険な状態が生じることが想定されます。

注意 ・・・ 取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うかまたは物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定されます。

⚠ 警告

本体や電源プラグに水や洗剤をかけないでください。
※ 感電・火災の恐れがあります。
（100V 電源使用の場合） 水かけ禁止

修理技術者以外の人は、分解したり修理・改造は行わないでください。
※ 感電・火災・ケガの原因になります。
（100V 電源使用の場合） 分解禁止

ぬれた手で、電源プラグを抜き差ししないでください。
※感電の原因になります。
（100V 電源使用の場合） ぬれ手禁止

バスルーム内など湿気の多い場所には、設置しないでください。
※感電・火災の原因となります。
（100V 電源使用の場合） 水場使用禁止

電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っぱったり、ねじったり、束ねたり、重いものを載せたり、挟み込んだりしないでください。
※ 電源コードが破損し、感電・火災の原因になります。
（100V 電源使用の場合） 禁止

ガタついているコンセントは使用しないでください。
※ 感電・火災の原因になります。
（100V 電源使用の場合） 禁止

●交流 100V 以外では使用しないでください。
●タコ足配線など定格をこえる使い方はしないでください。
※ 火災の原因となります。 （100V 電源使用の場合） 禁止

電源プラグをコンセントに差し込むときは、根元まで十分差し込んでください。
※ 感電・火災の原因となります。（100V 電源使用の場合） 指示実行

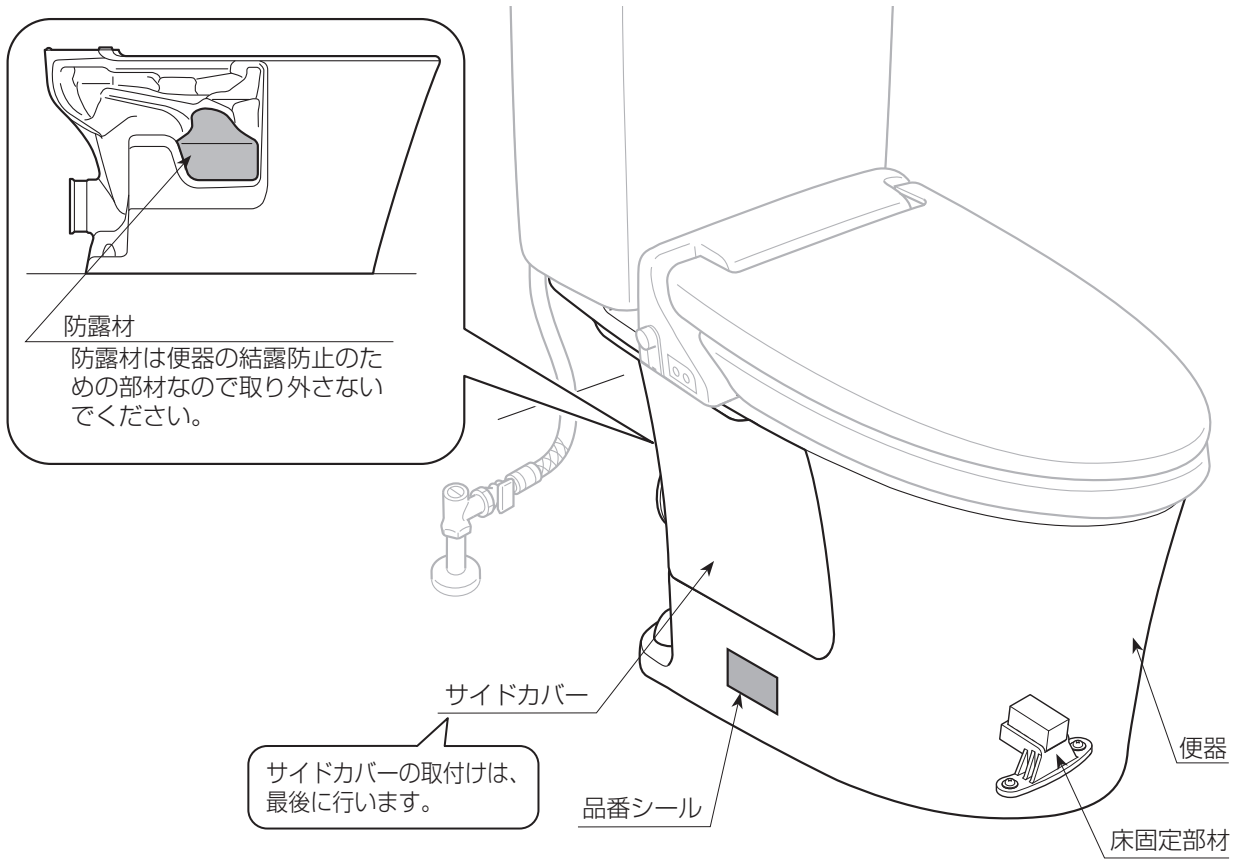
⚠ 注意

陶器は割れものです。
●施工前に輸送中の破損がないことを確かめてください。
●施工後に施工段階での破損がないことを確かめてください。
※ 破損部でケガをしたり、漏水により室内浸水の原因になります。 指示実行

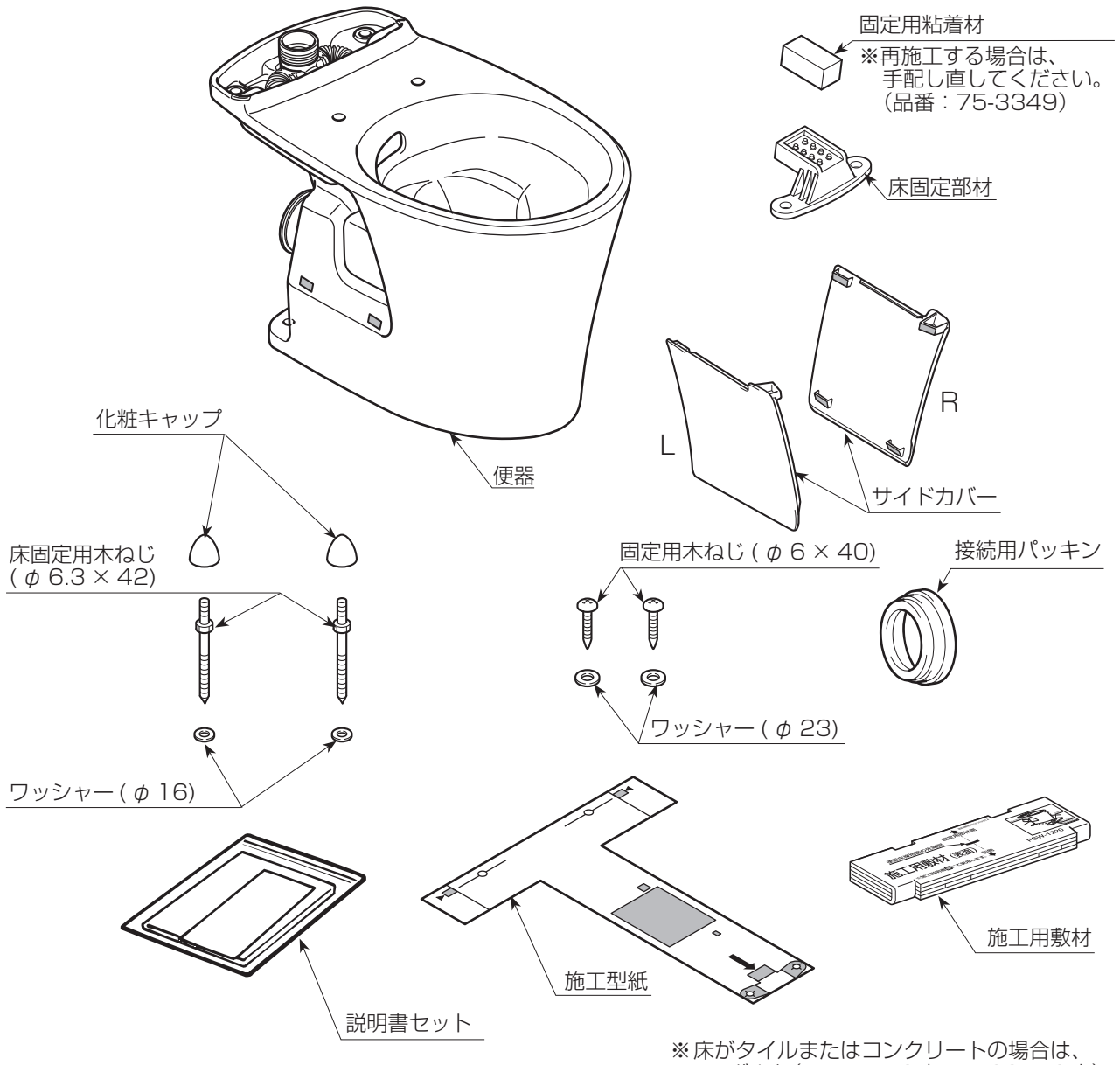
止水栓の調節と施工後の漏水点検を必ず行ってください。
※ 漏水し、室内浸水の原因になります。 指示実行

お客さまにお渡しするまでに凍結が予想される場合は水を抜いておいてください。
※ 凍結破損で漏水し、室内浸水の原因になります。 指示実行

各　部　の　な　ま　え



部　品　の　確　認（梱包内容を確認してください。）



※床がタイルまたはコンクリートの場合は、AY ボルト（AY-55D：2本、AY-23W：2本）を別途手配してください。

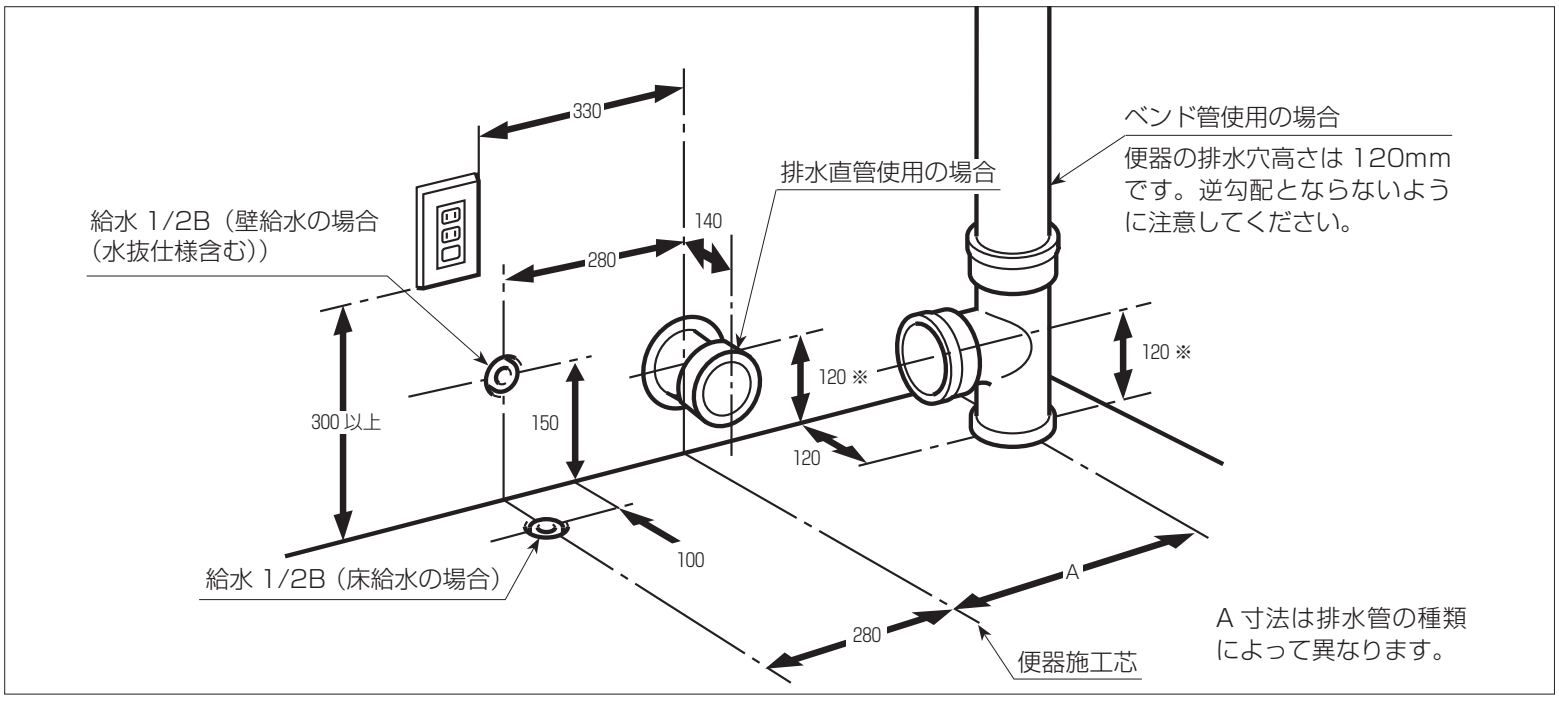
商品・施工方法についてのお問い合わせは、お客さま相談センターまで　　ナビダイヤル　TEL 0570-017-173

受付時間　平日 9:00 ～ 18:00　土・日・祝日 9:00 ～ 17:00（ゴールデンウィーク・夏期・年末年始の休みは除く）

施 工 方 法

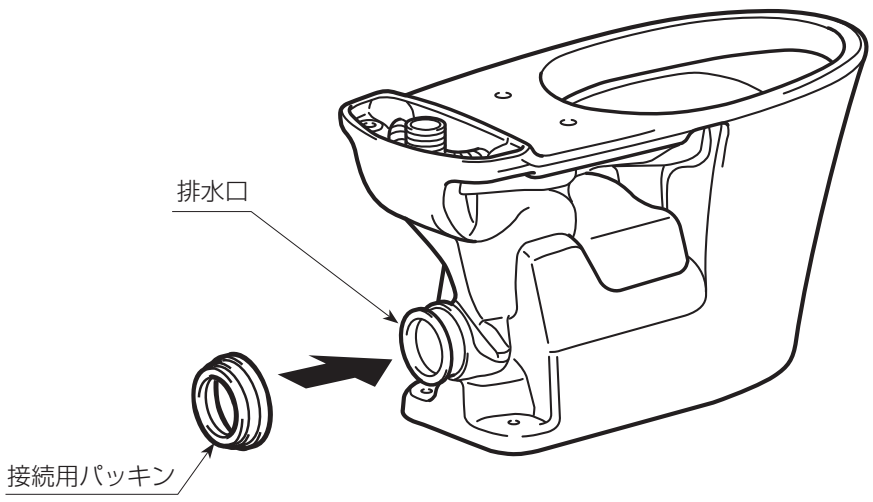
1 給排水の位置決めと取出し

給水管、排水管を施工寸法通りに取り出します。(注意 1 参照) (注意 2 参照)
※ 誤って排水管を壁寄りに取り出した場合は、タンクと壁が干渉して施工できない恐れがあります。



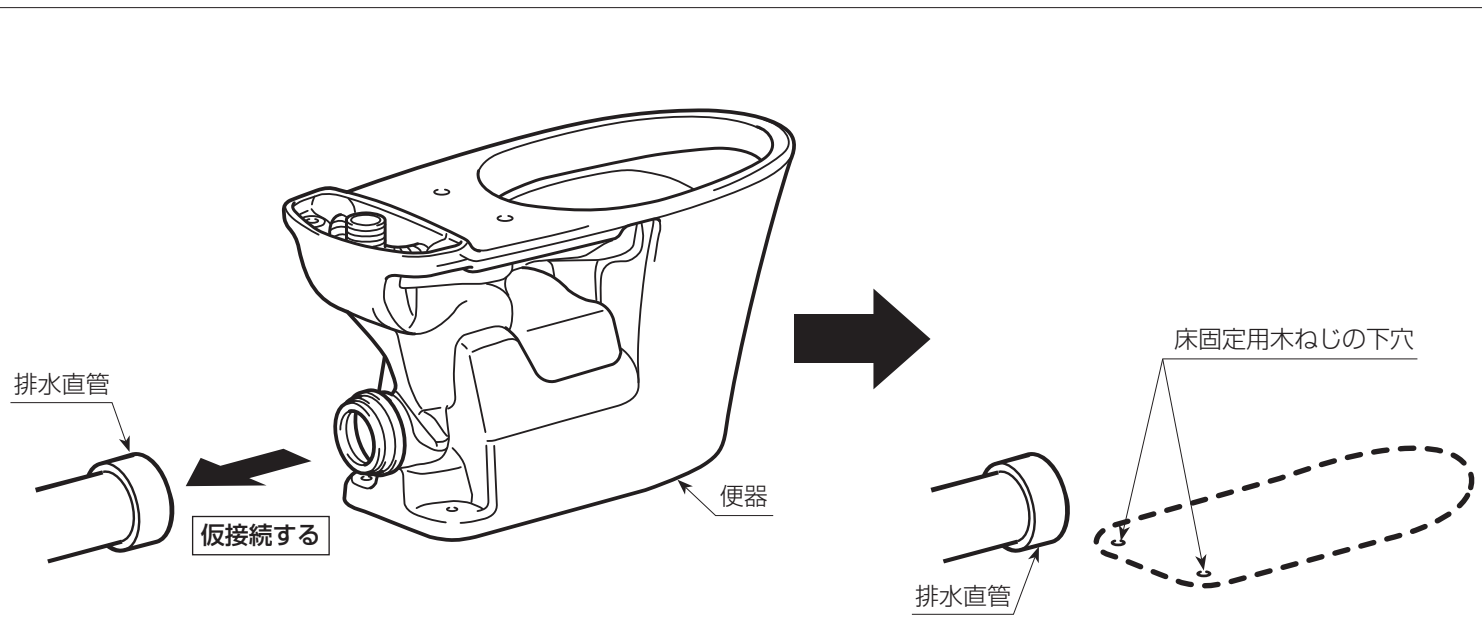
2 接続用パッキンの取付け

便器の排水口に接続用パッキンを取り付けます。



3 便器の仮据え

（1）排水直管に便器を仮接続して便器の位置決めをします。
※ 接続用パッキンの表面と排水直管の内面に石けん水を塗ると接続が容易です。 (注意 3 参照)
（2）床固定用木ねじの下穴をけがきます。
（3）排水直管から便器を取り外し、床固定用木ねじの下穴をあけます。
床がタイルまたはコンクリートの場合、下穴（径 11、深さ 70）をあけ、AY ボルト (AY-55D) を使用します。



注 意 1

●便器を取り付けるまで、異物が混入しないように給水管にはプラグ（LF-7T を推奨）、排水管にはビニール袋等でカバーをしてください。
●給水管はぐらつきのないように、しっかりと固定してください。

注 意 2

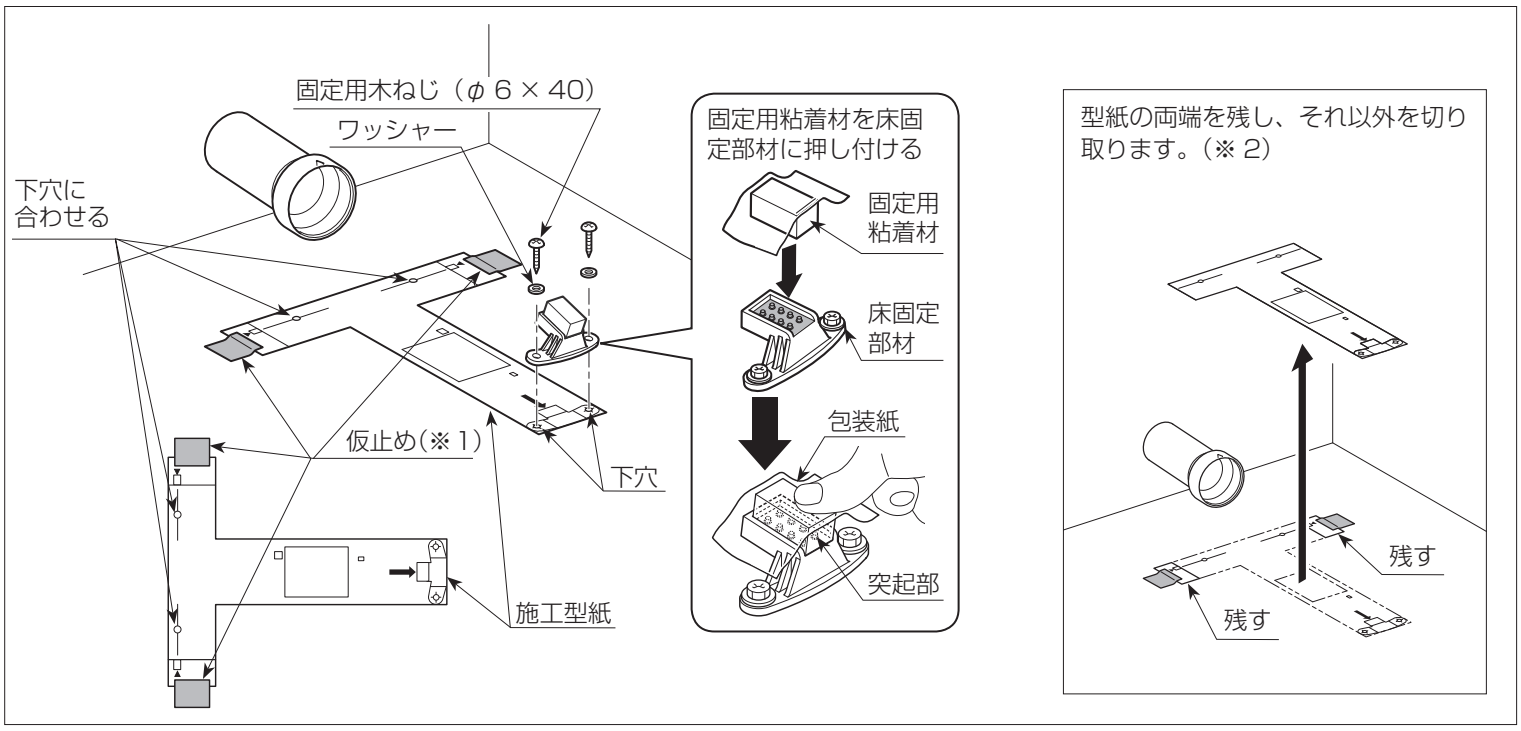
防振シートを使用する場合は、防振シートの施工説明書を確認して施工して下さい。
また、図中の※寸法が 5mm 高くなります。

注 意 3

排水直管（CF-11P）、ベンド管（CF-11B）は別途用意してください。

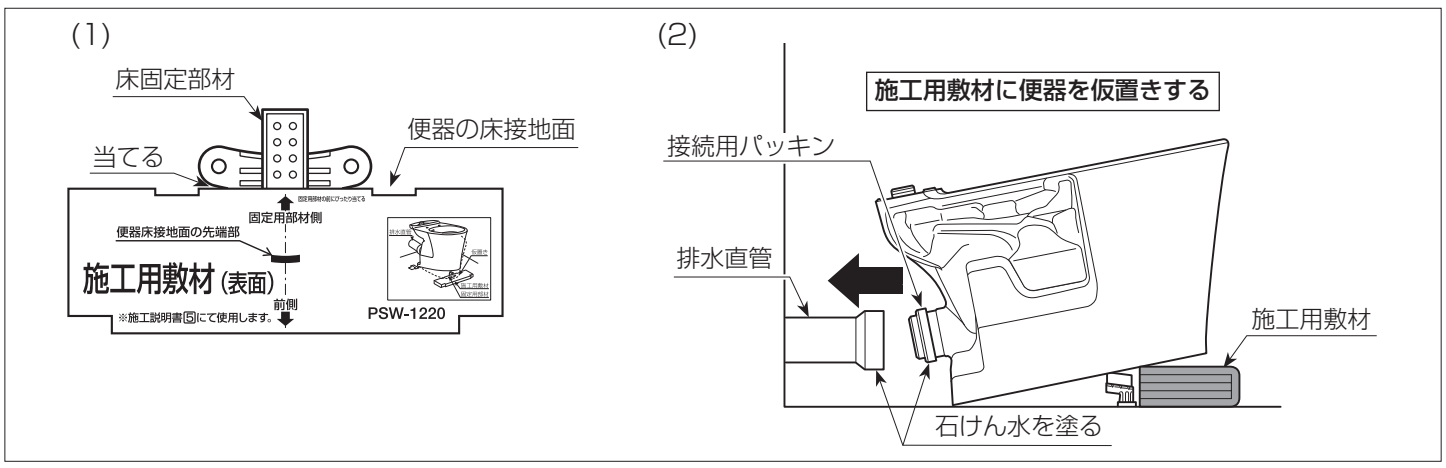
4 固定用部材の取付け

（1）固定用木ねじの下穴と型紙の穴を合わせます。
（2）型紙両端の「仮止め位置」を仮止めし、固定します。（※1）
※市販のマスキングテープ等を使用し、床を傷つけないように注意してください。
（3）床固定部材の取付穴をけがきます。
（4）型紙の両端を残し、それ以外を切り取ります。（※2）
（5）床固定部材用の下穴をあけ、床固定部材を固定用木ねじで固定します。
※ **床がタイルまたはコンクリートの場合**、下穴（径 11、深さ 55）をあけ、AY ボルト (AY-23W) を使用します。
（6）固定用粘着材を床固定部材の上面中心に置き、包装紙を上にかぶせ固定用粘着材が床固定部材の突起部分に全て食い込むまで押しつけます。 **注意 4 参照** **注意 5 参照** **注意 6 参照**
（7）固定用粘着材が剥がれないように固定用粘着材を押さえながら包装紙を剥がします。

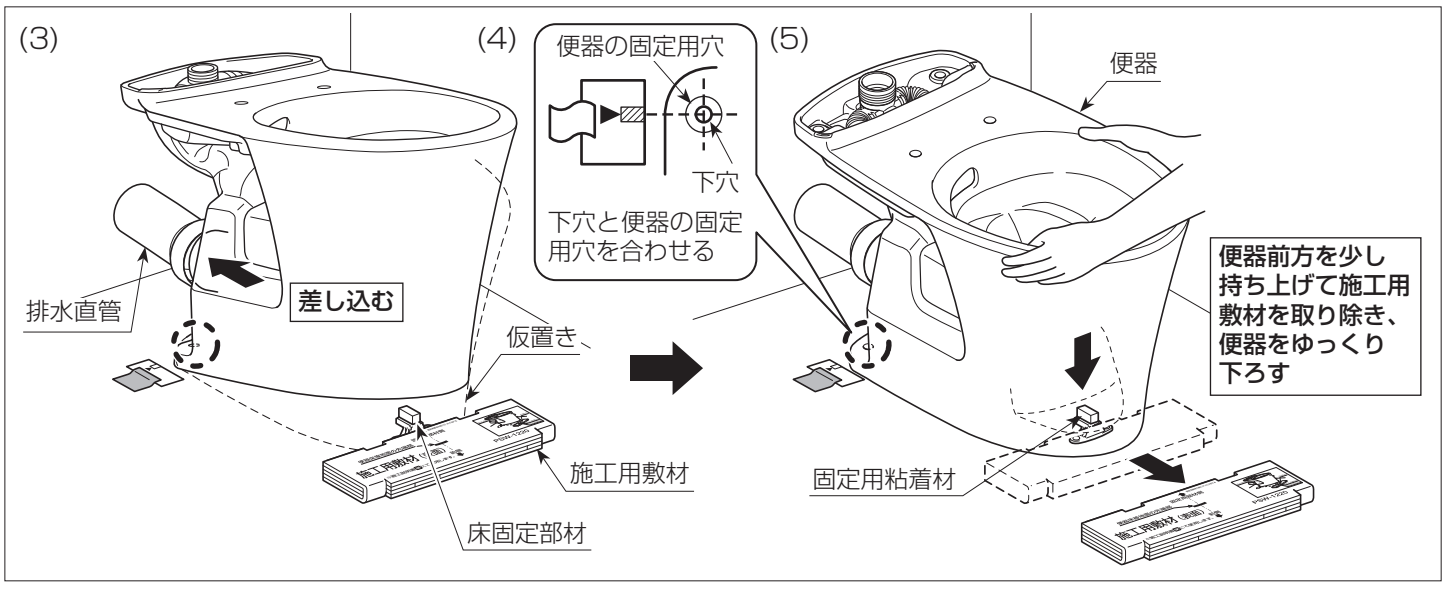


5 排水直管と便器の接続

（1）同梱されている施工用敷材を床固定部材の前に位置合わせして置きます。 **注意 7 参照**
（2）固定用粘着材と便器が接触しないように便器を浮かせて移動し、施工用敷材の上に便器を仮置きします。



（3）便器の姿勢を保ったまま、便器の固定穴が型紙の床固定穴位置に合うまで便器排水口を排水直管に差し込みます。
※ 接続用パッキンの表面と排水直管の内面に石けん水を塗ると接続が容易です。 **注意 8 参照**
（4）床固定用木ねじの下穴と便器の固定用穴とが合っていることを確認します。
（5）便器前方を少し持ち上げながら、施工用敷材を取り除き、便器前方をゆっくり下ろします。



注 意 4
固定用粘着材に水気や汚れが付かないようにしてください。

注 意 5
床固定部材に切粉等のゴミが付着しないようにしてください。付着している場合はきれいに取り除いてください。
※便器の固定不良の原因になります。

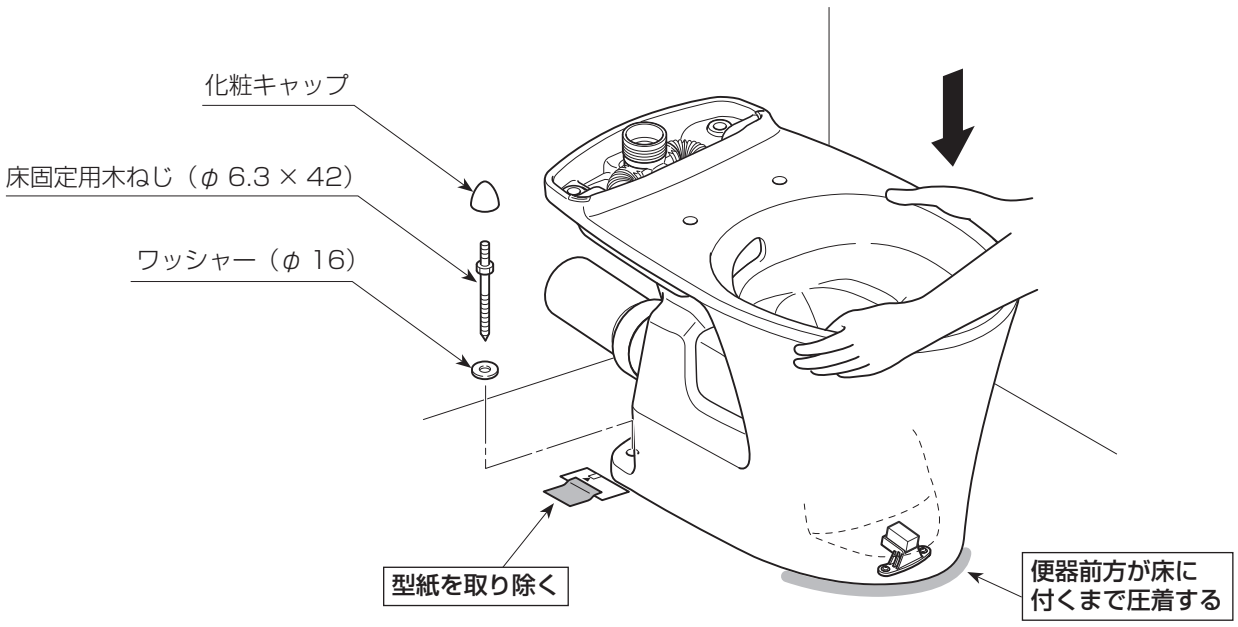
注 意 6
気温が低い場合、固定用粘着材が固くなることがあります。20 ～ 30℃のぬるま湯で暖めたり、開梱時にあらかじめズボンのポケットに入れておき、柔らかくしてからご使用ください。
※ぬるま湯には直接入れず、包装ごとビニール袋に入れて暖めてください。

注 意 7
必ず施工用敷材を使用してください。
※使用しない場合、排水直管への差し込み時に固定用粘着材が便器と当たって脱落し、固定不良となる可能性があります。
指示実行

注 意 8
排水直管は便器排水口根元までしっかり差し込んでください。
※水漏れの恐れがあります。

6 便器の取付け

（1）固定用粘着材を便器にしっかり圧着させるため、便器前方が床につくまで押し下げます。
（2）便器を床固定用木ねじにて固定し、化粧キャップを取り付けます。**注意９参照**
（3）便器を軽くゆすり、固定されていることを確認します。
（4）便器取り付け後、型紙を取り除きます。

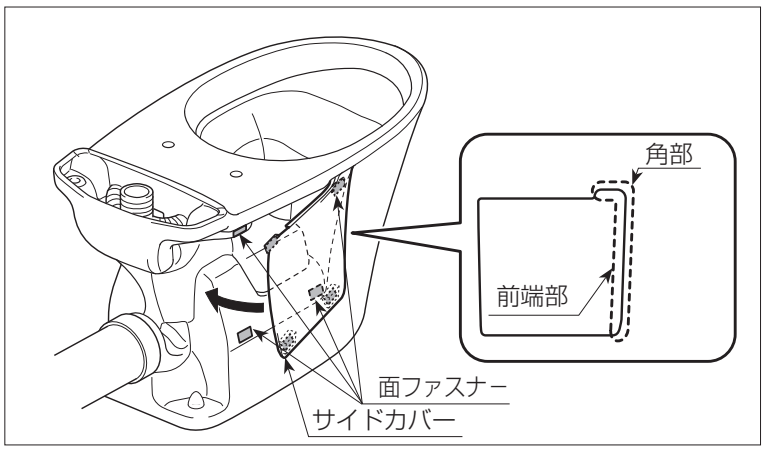


7 タンクおよびシャワートイレの取付け

タンクおよびシャワートイレ同梱の施工説明書に従って取り付けてください。

8 サイドカバーの取付け

（1）サイドカバーの角部と前端面を、陶器の角部と側面ラインに合わせ、前側２箇所を面ファスナーに取り付けます。
（2）そのままサイドカバーを後側２箇所の面ファスナーに取り付けます。最後にもう一度面ファスナー部をおさえ、外れないことを確認します。
※ 反対側も同様に取り付けてください。



注 意 ９

陶器に対するねじは締めすぎないようにしてください。
※ 陶器が割れる恐れがあります。